

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業 点検・評価調書

4- -8

4-
-8

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	来訪者と地域住民との交流促進
節	.ホスピタリティの醸成		
事業(施策)名	8 観光イベントにおける体験型コンテンツの充実	事業主体	佐渡市観光振興課
事業実施期間	H28～H34	関連団体	佐渡市世界遺産推進課、佐渡市地域振興課、佐渡観光協会、佐渡連合商工会、佐渡を世界遺産にする会
事業概要	<p>【事業目的】 来訪者と地域住民との交流機会を設定し、佐渡ファンの獲得を図る。</p> <p>【事業内容】 観光イベントで来訪者が気軽に参加できる体験型のコンテンツ(民謡流しやワークショップ等)を充実させる。</p>		
⑨事業計画と実績	<p>【29年度計画】 佐渡の国際観光イベント「アース・セレブレーション」開催に併せた自然体験と地域住民とが触れ合う体験プログラムを加えるなど、前年度の実施アンケートから見直しを進める。(H28年度13プログラム) ガイド等によるまち歩きガイドツアーや地域散策の企画の実施する。 食材と体験をセットにした企画を実施する。</p> <p>【29年度実績】 アースセレブレーション開催に併せ地域住民との触れあい体験プログラムを8件加え、266人の参加があった。 相川町歩きガイドにより相川13コース計226件5,003人を対象に相川まちあるきツアーを実施した。地元飲食店と連携し、相川ぶらりごはんとして8店舗8品、相川ぶらりスイーツとして4店舗4品のメニューを冊子で紹介した。</p>		
課題・今後の取組	<p>【課題】 佐渡の自然文化にふれるプログラムがまだまだ不足しており、ニーズにあったプランを拡充する必要がある。</p> <p>【今後の取組】 佐渡の自然文化を満喫できるプログラムの充実を行う。 来訪者目線に立った観光ガイドの育成を進める。</p>		
事業評価	<p>【事業の達成度】 { a・b・c } 当初計画どおり事業を実施したことからBとした。</p> <p>【事業実施の効果】 { a・b・c }</p> <p>【総合評価】 { A・B・C }</p>		

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。